

つながり

平成19年7月25日発行
発行/社会福祉法人
八峰町社会福祉協議会
〒018-2637
秋田県山本郡八峰町八森字
家の後6番4
TEL・FAX 0185-77-3318

あなたのまちの社協です



本所 (兼八森地域福祉センター)
電話番号 77-3318



峰浜地域福祉センター
(八峰町高齢者多目的集会施設『はつらつ苑』内)
電話番号 76-3923

～会長あいさつ～

町民の皆様からは、社協事業・活動に対して絶大なるご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。さて、昨年合併して一年を経過いたしました。この一年間は、旧八森町社協と旧峰浜村社協の長年取り組んできた事業・活動の経緯や実績を踏まえ、組織体制の整備や事務事業の見直しと新規事業への取り組みを両地域福祉センター職員をはじめ役員が一丸となり基盤整備を図ってまいりました。本年度は、基盤を整備した様々な事業・活動をさらに関係機関と連携を密に取り、地域住民の参加協力を得ながら、住民が必要な支援を受け、住み慣れた地域で暮らし続けるシステムづくり構築のために、役職員一丸となり鋭意努力を重ねて参りたいと存じますので、地域住民の積極的なご参加とご協力をお願い申し上げます。

八峰町社会福祉協議会
会長 菊地 純一郎

☆もくじ☆

- P 2～3……平成18年度事業報告と決算報告
- P 4～5……平成19年度事業計画と当初予算
- P 6……介護保険事業からのお知らせと各事業のご紹介
- P 7……福祉員のご紹介
- P 8……社協会費平成18年度実績報告



●本誌「八峰町社協だより」は皆様からご協力いただいた共同募金の配分金の一部を活用し、発行しております。

◆生きがいデイサービス事業

- ※高齢者の介護予防効果を目的とした事業です。
- ・開催日 毎週木曜日（祭日・年末年始はお休み）
 - ・利用料 1回につき1,000円
 - ・対象者 介護保険法において、非該当となっている方で、家に閉じこもりがちな方。



手づくり料理で健康増進



おしゃべりしながら楽しくぬり絵

受託人数	開催数	利用者数	協力者数	関係団体別協力者内訳（延べ人数）							参加者合計
				実行委員	血圧ボランティア	演劇ボランティア	若菜会	町婦人会	その他	社協役職員	
57人	48回	1,773人	560人	23人	97人	76人	85人	58人	67人	154人	2,333人

◆ボランティアと全町高齢者交流事業

※いきいき・ふれあい活動の一環として、住民参加型による事業をボランティアグループ若菜会と共催により行っています。（19年3月20日、あきた白神温泉ホテルにて）

一人暮らし老人	生きがいデイサービス利用者	峰友会会員	ボランティア	その他	参加者合計
45人	44人	25人	44人	12人	164人



若菜会による演芸



何が当たるかな？わくわく抽選会



ボランティアの踊りにとび入り参加

平成18年度

◆在宅福祉ネットワーク活動

※民生委員さんや近隣住民と連携し、支援が必要な人に対する「ネットワーク表」を作成しています。

要援護世帯数			ネット作成済数
一人暮らし世帯	八森地区	220	182
	峰浜地区	141	69
老夫婦のみ世帯	八森地区	185	41
	峰浜地区	123	11

◆ふれあい安心電話システム推進事業

※緊急・火災・相談などに24時間対応する見守りと支援のための事業です。

地区別	利用状況（設置台数44台）		ふれあいコール （安否確認等）
	県中央受信センター	町社協サブセンター	
八森地区	5件	29件	129回
峰浜地区	6件	39件	62回

◆介護予防・生活支援受託事業実績

生活管理指導員派遣事業	受託人数	51人
	延べ利用人数	1,054人
軽度生活援助事業	受託人数	46人
	延べ利用人数	3人
外出支援サービス事業	受託人数	126人
	延べ利用人数	215人

◆心配ごと相談事業

・常任相談員～民生委員・人権擁護相談員・行政相談員 計8名

地区別	開催日	延べ開催数	相談件数
八森地区	毎週水曜日 （9時～12時）	43回	44件
峰浜地区	毎週金曜日 （13時30分～16時）	37回	14件

※峰浜地区は平成18年7月より開設いたしました。

◆八森地区高齢者等交流サロン事業

※社会から孤立した方をなくし、地域住民がふれ合うための活動です。介護予防教室やカラオケ、趣味創作活動等様々な活動を行っています。

開催場所	開催数	延べ参加者数
自治会館	150回	1,750人
湯っこランド	269回	1,663人

◆峰浜地区高齢者健康づくり等交流サロン事業

保健師と在宅福祉相談員による地区訪問	11自治会にて119名参加
秋田花まるっ元気アップ体操普及事業	40名(老人クラブ女性委員)
彼岸花づくり交流会	24名 (民協女性部と峰友会会員)

◆峰浜地区一人暮らし老人交流会(峰友会)事業

※一人暮らしの高齢者がお互いに交流し、孤独感の解消を図っています。

会員数	開催数	延べ参加者数
31人	9回	206人



秋季パターゴルフ大会での熱戦



峰友会での保健師さんによる健康チェック

◆高齢者向けニュースポーツ普及事業

※老人クラブ連合会と共催にて高齢者の健康増進・仲間づくりのために実施しています。

実施事業名	参加者数
八森地区老連春季パターゴルフ大会	101名
八森地区老連春季ペタンク大会	93名
八峰町老連春季ペタンク大会	60名
峰浜地区老連ペタンク大会	60名
八森地区老連秋季パターゴルフ大会	93名
八森地区老連秋季ペタンク大会	79名

社協の事業報告

◆訪問介護事業年間実績

利用件数	要支援		要介護度別対象者数					
			経過的	要介護				
	1	2		1	2	3	4	5
484	99	90	62	144	20	20	33	16

◆居宅介護支援事業年間実績

利用件数	ケアプラン作成件数		介護認定調査委託件数
	居宅介護支援	介護予防支援	
565	439	126	159

平成18年度 一般会計決算

収入合計：107,083,949円 支出合計：104,672,693円

(単位：円)



平成19年度 社会福祉協議会の活動と予算



社会福祉協議会 評議員会



社会福祉協議会 理事会

活動の方針

少子・高齢化の急速な進展や核家族化、低迷する経済情勢等により人々の価値観やライフサイクルも多様化し、福祉ニーズは複雑かつ高度なものへと変化しています。さらに「地方分権改革」や「三位一体改革」そして介護保険制度の改正や障害者自立支援法の施行など社会福祉の制度が大きく変化する近年の改革により、より一層自立的な社協運営が求められる時代となってまいりました。

このような社会・経済情勢の中で八峰町社会福祉協議会は地域住民が安心して暮らせる福祉コミュニティづくりと地域福祉の推進を使命とし、行政や関係福祉団体等との協働によるネットワーク

づくり、ボランティア活動など福祉活動に参加する町民のための支援活動、そして福祉サービス利用者がより良いサービスを選択することができるための相談・地域福祉権利擁護事業・苦情解決体制の整備、また介護保険事業や地域支援事業など全町を対象とした事業の展開を図り、地域福祉の中核的役割を担う社会福祉協議会の特性を十分に生かしつつ、長期的・経営的視点に立ち効果的かつ効率的な事業運営に取り組んでいきます。

社会福祉協議会では、住民参加を基本とした「地域福祉の推進」を図ることが重要な課題となっておりますが、住民の地域福祉活動への多様な参加を支援するための事業の展開や、要援護者等の見守り活動をより強化するための組織化活動等、本年度において重点的に取り組む事業は次のとおりです。皆様のご理解とご協力を是非お願いいたします。

平成19年度 一般会計予算

(単位：円)

収入合計：142,809,000円 支出合計：142,809,000円



◆誰もが安心して暮らせる町づくりを目指し、今年で三年目を迎える「地域福祉トータルケア推進事業」をさらに推進するため、地域住民や関係機関との連携を深め地域の様々な福祉課題に対応していきます。

- ・自治会長と民生児童委員による『地域福祉懇談会』の開催
- ・福祉員の活動支援と研修会の開催
- ・各種関係機関・相談員との連絡会の開催



八森地域福祉センターでの福祉懇談会



両地域福祉センター福祉懇談会
合同会議並びに研修会



峰浜地域福祉センターでの
『各種関係機関・相談員との連絡会』

主な事業



生きがいデイサービスのレクリエーション

◆住み慣れた地域で可能な限り生活できるよう、福祉サービスを必要とする地域住民の自立生活の支援や社会参加を促進します。

- ・ふれあい安心電話推進事業による緊急時の対応整備と安否確認・相談活動の実施
- ・軽度生活援助事業による軽微な日常生活上の援助の実施
- ・外出支援サービスの提供による病院や公共機関等への送迎の実施

◆介護保険の要介護認定で「自立」と判定された高齢者や家に閉じこもりがちな高齢者を対象とした生きがいデイサービス事業を行います。



峰友会でのレクリエーション



ふれあい安心電話利用者
及び民生委員研修会・交流会

◆介護保険による居宅介護支援事業・訪問介護事業のサービスの質の向上を目指し、在宅介護の充実・強化に関係機関と一緒に取り組みます。



浜田地区でのふれあい・いきいきサロン

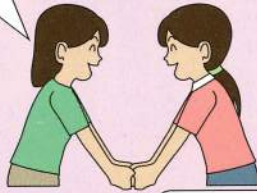
◆一人暮らし世帯や日中一人生活者の孤独と孤立を防ぐため、ボランティアや地域住民の参加によるふれあい活動をさらに推進します。

- ・地域ぐるみ支え合い福祉活動（ふれあい・いきいきサロン）の実施
- ・一人暮らし老人交流会（峰友会）の開催
- ・ボランティアと全町高齢者との交流会の開催

介護保険事業より

お知らせ

八森地域福祉センター
訪問介護事業所



峰浜地域福祉センター
訪問介護事業所

H19年4月より

両地域の状態を把握し、ますますの連携を図るために

八峰町社会福祉協議会 訪問介護事業所

サービス提供責任者：柴田 敬子／庄内 妙子

訪問介護員：須藤 コカ／須藤 久美子

畠山 亮子／田村 久美子

となりました。



居宅介護支援事業所

介護支援専門員

田村 崇子／畠山 亮子

介護保険に関することは、
何でも相談に応じます。

お気軽にどうぞ!

町民の皆様が、住み慣れた地域で安心して暮らすための
お手伝いをさせていただきたいと考えております。

今後ともよろしくお願い致します。

住所：八峰町峰浜水沢字稲荷堂後116番地の1

電話：76-3923/76-2200

FAX：76-2444

●心配ごと相談事業

町民のみなさまの生活上のあらゆる相談について、無料で相談員が適切な助言及び指導を行います。

暮らしに関する相談、健康・医療相談、福祉・教育相談、法律に関すること等さまざまな悩みを受け付けておりますので、一人で悩まずに是非ご利用下さい。

◆常任相談員 行政相談員、人権擁護員、調停委員、民生児童委員 計8名

◆相談所開設

	峰浜地区	八森地区
開設日	毎週金曜日	毎週水曜日
開設時間	午後1時30分～4時まで	午前9時～午後12時まで
開設場所	峰浜地域福祉センター（はつらつ苑）	八森地域福祉センター

◆その他 法的トラブルでお困りの方に最適な相談窓口、法制度に関する情報提供する機関、犯罪の被害にあわれた方やご家族に対する支援機関についてもご相談に応じます。

●地域福祉権利擁護事業

判断能力が弱まって日常生活に不安を抱えている高齢者、知的障害者や精神に障害のある方々が、住み慣れた地域で安心して暮らせるためのお手伝いをする日常生活自立援助事業です。

自分らしくいきいきと生活するため、気軽にご利用下さい。

- ◆サービスの内容
 - ・福祉サービスの利用に関する情報提供や利用手続きのお手伝い。
 - ・日常生活に必要なお金の出し入れや公共料金の支払いのお手伝い。
 - ・預貯金通帳、印鑑、証書などの大切な書類等の預かり。

- ◆利用手続き
 - ・地域の民生委員さんや社会福祉協議会へご相談下さい。



福祉員さんが決まりました!

◆八森地区

地区名	福祉員氏名
八森第1	山本 卓子
	児玉 サダ子
	工藤 洋子
八森第2	成田 富子
	菊地 チナ子
八森第3	工藤 五恵子
本館	石岡 朝子
浜田	川村 幸子
	諸沢 廣子
	加藤 育子
椿台	佐藤 友子
椿	奈良 マリ子
中浜	諸沢 京子
	山口 美江
	長岡 トミ
茂浦	加賀 洋子
	船越 留美子
	藤田 幸子
立石	山本 恵美子
横間	工藤 博子
	門脇 婦子
滝の間	武田 フヂ子
	菊地 初子
小入川	菊地 初子
	木村 リセ
岩館第1	佐藤 玲子
	千場 次子
岩館第2	須藤 綾子
	沢田 レエ

福祉員さんが地域のなかで活動を展開するには、地域住民の皆様のご理解とご協力が必要です。どうか、よろしくお願いいたします!

急速な少子・高齢化により地域の福祉を支える力が減退してきていることから、社協では近隣住民による地域のなかでの見守り活動を強化するため、この度『福祉員』制度を設置いたしました。

福祉員とは、各自治会長から推せんを受け、社協会長から委嘱を受け活動する「小地域福祉活動をすすめる地域ボランティア」です。福祉員は、選出された地区(自治会)を担当とし、民生児童委員さん、自治会長さんなどと協力して地域の福祉問題の発見や、要援護者の見守り、福祉情報の提供などを具体的に進めていく役割が期待されています。

この度、各自治会長さんのご協力を得て、八森地区に28名、峰浜地区に32名の福祉員を委嘱いたしましたので、皆様にご紹介いたします。



6月29日に開催した『福祉員合同研修会』



研修会では町の直嶋保健師さんより「八峰町の自殺予防対策の取り組みについて」の貴重な講演がありました。

◆峰浜地区

地区名	福祉員氏名
水沢第1	芹田 征子
水沢第2	奥村 銃市
水沢第3	菊地 竹子
	菊地 節子
	福司 アキ子
カッチキ台	羽賀 寿美子
	森田 清治
三ツ森	藤田 君子
高野々	小林 美紀
	斉藤 和子
沼田	柴田 弘子
	柴田 秀子
目名 渦	名畑 勝子
萩の台	柴田 京子
蝦夷倉	金平 保夫
大槻野	佐々木 慶夫
岩子	田村 マサ子
大久保岱	金平 薫
大沢	藤嶋 康忠
横内	松森 尚文
	松森 信明
大信田	金平 みつ子
畑谷	佐々木 一雄
	武田 清春
上畑谷	後藤 弘悦
強坂	鈴木 ヌエ子
小手萩	神馬 ノリ子
内荒巻	本多 健
石川	小沢 哲子
	嶋津 厚子
稲子沢	米森 浩子
外林	桐越 ミモル

社協会費・平成18年度実績報告

社協会費の納入について、昨年度も地域住民の皆様より多大なるご協力をいただき誠にありがとうございました。皆様より頂戴した会費は、様々な社協事業活動のための貴重な財源となっております。

◆一般会費 (一世帯あたり500円)

2,695世帯より 計1,347,500円

平成18年度一般会費自治会別一覧表

○八森地区			○峰浜地区					
自治会名	世帯数	納入金額(円)	自治会名	世帯数	納入金額(円)	自治会名	世帯数	納入金額(円)
八森第一	166	83,000	水沢第一	43	21,500	仲 村	17	8,500
八森第二	75	37,500	水沢第二	32	16,000	横 内	12	6,000
八森第三	56	28,000	水沢第三	55	27,500	塙	52	26,000
本 館	19	9,500	カッチキ台	124	62,000	大信田	44	22,000
浜 田	117	58,500	駅 前	77	38,500	畑 谷	84	42,000
椿 台	59	29,500	三ツ森	29	14,500	上畑谷	9	4,500
椿	47	23,500	高野々	34	17,000	内 坂	5	2,500
中 浜	154	77,000	田 中	84	42,000	強 坂	19	9,500
茂 浦	124	62,000	沼 田	78	39,000	小手萩	19	9,500
立 石	62	31,000	萩の台	40	20,000	内荒巻	17	8,500
横 間	73	36,500	目名瀧	93	46,500	石 川	155	77,500
滝の間	102	51,000	蝦夷倉	25	12,500	外 林一	15	7,500
小入川	54	27,000	大槻野	14	7,000	外 林二	13	6,500
岩館第一	72	36,000	岩 子	72	36,000	合 計	1,347	673,500
岩館第二	168	84,000	大久保岱	31	15,500			
合 計	1,348	674,000	大 沢	55	27,500			

◆特別会費 (一口1,500円以上) ※本会の主旨に賛同した個人

84名より 計126,200円

◆賛助会費 (一口2,000円以上) ※本会の主旨に賛同した会社、団体等

95件より 計312,000円

平成18年度賛助会費協力事業所等一覧表

所在地	会社・商店・団体等	所在地	会社・商店・団体等	所在地	会社・商店・団体等	所在地	会社・商店・団体等
八森第一	JA秋田やまもと八森支所 秋田アルス株式会社 トシ企画 ダイエー建設株式会社 サン縫製秋田工場 青森東洋クリスタル秋田工場 富丘工務所有限会社 キクチ建業有限会社 金寛工務店 コダマ設備工業社 佐々木商店 鈴木水産株式会社 八森衛生社 東北白金電波 コヨシ電気	椿	但馬丸 奈良新聞店	横 間	北部漁業協同組合 梅丸 武丸 加賀谷ストア	岩館第二	大森建設株式会社 海運漁業 丸一佐々木建設株式会社 民宿いかわ 金田酒店 鈴木商店 大高水産 平沢商店
		中 浜	小笠原工作所有限会社 秋田銀行八森支店 白神八峰商工会 白神森林組合八森支所 石一商店 越前谷商店株式会社八森給油所 天真堂薬局 和平守商店 木肌のぬくもり社 茂内畳店 渡部給油所 佐々木自動車工場 小笠原整備工場株式会社	滝の間	廣福丸 まるや旅館有限会社 庄内荘 ドライブイン海 いしづか料理店 門脇建築 いさりび温泉ハタハタ館	駅 前	笠原芳雄商店(酒)
		小入川	かがもく海産 いこいのロッヂ 北州計画	水沢第二	大忠商店 水木食品ストア		
		岩館第一	大熊工務店 金生丸 旭丸 浜松丸 海福丸 三四郎旅館 小林水産有限会社 腰山商店 須藤商店 鈴木オート	水沢第三	武福商店		
		八森第二	山本合名会社 斉藤食品有限会社	茂 浦	茂浦丸 佐藤林業 松橋林業 山本自動車整備工場 山口鮮魚青果店 山本商店 三浦商店 高崎測量 フタバ産業	目名瀧	成謙商店
		八森第三	松源院	立 石	藤田林業	エゾ倉	ナカ通信(株)
		浜 田	松岡食品 堀内工務店 菊地建築有限会社			岩 子	芹田酒店
		椿 台	伊藤栄建設株式会社 梅田水産 伊藤石材 丸伸運送株式会社 八森電子デバイス			田 中	グループホーム ふる里 グループホーム 花梨
						大土面	レストラン峰
						カッチキ台	グループホーム 水沢の里

社会福祉協議会は町民の皆様を会員として組織され、社協会費、町からの補助金、共同募金からの配布金、善意の寄付金などを財源として運営される社会福祉法人です。

本年度も9月に社協会費の取りまとめをしたいと思っておりますので、何分のご理解とご協力をお願いいたします。